

中央区地域福祉アクションプラン 地域福祉フォーラム 合言葉は「支え愛」

中央区地域福祉アクションプラン 地域福祉フォーラム

合言葉は「支え愛」

日時 平成28年3月10日(木)
14:00~
(13:30開場)

中央区民センター
中央区久太町1-2-27

講演会
「車いすスポーツから見てきたもの」
～Wheelchair Footballへの挑戦～
講師：糸賀 亨弥さん

Wheelchair Football Japan 代表理事
天理大学アメリカンフットボール部GM

【プロフィール】 いとが きょうや さん
2007年9月、関西学生アメリカンフットボール連盟主催の秋季リーグ初戦にて、当時監督をしていた天理大学アメフト部の選手が、試合中に頸椎損傷という大けがを負い、車いすでの生活を余儀なくされました。「彼にまたスポーツをしてもらいたい、車いす仲間と一緒にアメフトをしてもらいたい…」という思いから、車いすスポーツにアメリカンフットボールを融合させた「Wheelchair Football～ホイールチェアフットボール」を日本に初めて作りました。
たくさんの人に体験してもらおうと、普及活動をおこなっています。

- ふれあい喫茶(年中夢求隊) 福祉施設団体による物品販売
- 要援護者支援部会(支え愛ネット)、子育て支援部会(はぐ・スマイル)、障がい者支援部会(HANDSちゅうおう)、中央区 フィランソロピー懇談会(CFK) の活動パネル展示



開会ご挨拶：
柏木中央区長



■ 地域福祉フォーラム ■ 3月10日(木)14:00～16:00 中央区民センター

● 講演：「車いすスポーツから見てきたもの」
～Wheelchair Footballへの挑戦～

講師： 糸賀 亨弥さん

Wheelchair Football Japan代表理事
天理大学アメリカンフットボール部GM

2007年9月、関西学生アメリカンフットボール連盟主催の秋季リーグ初戦で、天理大学アメフト部の選手が頸椎損傷を負い、車いすでの生活を余儀なくされた。糸賀監督は、「彼にまたスポーツをしてもらいたい…」 「また仲間と一緒にアメフトをしてもらいたい…」との思いから、車いすスポーツにアメリカンフットボールを融合させた Wheelchair Football (ホイールチェアフットボール) を日本に初めて作った……

● Wheelchair Football 体験



● 講師：糸賀 亨弥さん
ゆめまる君、ももっぴいちゃんと一緒に



● ゆめまる君も
車いすに乗って
ゲームしたんだよ。

